

山城しゅんいちを応援する会

しゅんいち通信

第13号

討議資料

2022年7月発行
 発行:山城しゅんいちを応援する会
 住所:坂城町上五明1248-2
 TEL/FAX 0268-82-3955
 mobile 090-1459-1066
 mail yamashiro.shunichi@gmail.com



あなたとつくる みんなとつくる 未来の坂城



山城峻一
(やましろ・しゅんいち)

〈プロフィール〉

- 1983年9月13日生まれ
- 長野日本大学高等学校卒業、日本大学法学部法律学科、放送大学教養学部教養学科心理と教育コース卒業
- 現在、上田市内の放課後児童クラブの指定管理者などを行っているNPO法人ワーカーズコープ職員としても、活動中
- ホームヘルパー2級、児童厚生員2級、放課後児童支援員認定資格、認定心理士、2017年認知症サポーター養成講座受講(真田児童館にて受講)
- 議員連盟等
 長野県自然保育議員連盟 副会長(新)
 信州オーガニック議員連盟
 ストップ気候危機!自治体議員による気候非常事態・共同宣言賛同議員

感染者の人権に配慮 冷静な行動を

新型コロナウイルス感染症の再拡大、第7波が始まったという話が最近の新聞やテレビ等で報道されています。

実は私自身も5月9日、普段通り朝から活動を始め、午後から児童クラブにて仕事をしていました。

勤務が終了する少し前から喉の痛みと頭痛が出始め、その後すぐに帰宅し2件のオンライン会議に参加していました。ただ会議中にどんどん症状が悪化したため、翌日10日にかかりつけ医に行き、診察と念のため新型コロナウイルスの抗原検査を受けました。その結果は「陽性」でした。

すぐに議会事務局や職場等にその結果を報告し、私自身は自宅隔離生活をスタートすることになりました。

濃厚接触者は同居している家族のみということでしたが、感染が判明するまでの3日間(7日~9日)までに一緒に活動していた人には個別に連絡させていただきました。両親や職場の同僚、勤務先である児童クラブにいる子ども達は感染しておらず、この点は幸いだったと思っています。

なお自宅での隔離生活には限界があるのではということと、保健所とも相談し19日まで宿泊療養施設で療養していました。

新型コロナウイルスが流行し始めた一昨年4月より、行動履歴を記録していましたが、今となってはどこで感染したのか不明なままです。

今回の件で本当に多くの方にご迷惑、ご心配をかけたこととお詫びすると共に、感染症対策に従事している関係者の方等に感謝しています。

新型コロナウイルス感染症については新たな株へと変異し、なかなか収束のメドが立たない現状です。また感染症対策の一環として各家庭や企業に対しての支援、感染予防対策等は各自治体でも様々実施されています。しかし、感染した方や家族への支援には個人情報からなかなか手が届かない現状があったという話です。また、感染症の後遺症に悩まされている方の話もいくつか聞いています。

新型コロナウイルス感染症について、重症化するケースは少ないという話ですが、いまだに分かっていないこともある感染症です。「気をつけて下さい」と言っても限界があります。

だからこそ、感染してしまった方は治療・療養に専念して頂く。そして一番は自分自身を責めないこと。また、周囲の方は感染者等に対し、不当な差別や偏見、いじめ等が生じないよう冷静な行動をお願いします。

3月議会の会議録が
お読みいただけます→



坂城町議会議員 山城峻一の町政報告

6月議会は6月1日から6月15日まで開催されました。主な内容は坂城町体育館耐震補強工事及び大規模改修工事請負契約の締結、また坂城町温泉施設改修工事請負契約の締結、「コロナ禍における原油価格物価高騰等に対する町民及び事業所への支援」を含む令和4年度一般会計補正予算等をいずれも可決しました。

なお、今議会では新型コロナウイルス感染症や気候変動に関する質問等、11名が一般質問をしました。

活動報告

◇6月定例会(一般質問)◇

～国道18号バイパスの建設について～



Q.昨年度の建設促進の取り組みは?

A. 町長:町で設置している「坂城町国道バイパス・県道整備促進期成同盟会」総会を8月に新型コロナウイルス感染症拡大を考慮した形で開催。総会では、長野国道事務所から進捗状況を。県千曲建設事務所からは県道インター線事業の進捗状況の説明を受けた。

新型コロナウイルス感染が一時落ち着きを見せたことから今年1月には国土交通省と県選出国會議員に対し要望活動を計画。しかし再度の感染拡大により、東京への要望活動は控え、要望先へ郵送により要望書を提出した。

一方、坂城町、長野市、千曲市、上田市で組織する「新国道上田・篠ノ井間建設促進期成同盟会」において、関係市と共に7月に国土交通省長野国道事務所及び県建設部に対し要望活動を行った。

なお毎年秋に実施している国土交通省関東地方整備局への要望活動は新型コロナウイルスの感染拡大により、対面での要望は断念しリモートで実施。

Q.坂城町区間の昨年度までの進捗状況は?

A. 建設課長:坂城更埴バイパス(坂城町区間)3.8kmについては、平成23年度に国の直轄事業として事業化、現地調査や地質調査、道路予備設計等がスタートした。

平成27年度以降は小網・網掛地区の地権者に向けた個別説明会と上五明・上平地区における事業に関する説明会が開催された。

平成28年度、平成29年度には用地交渉、用地買収を進めると共に、各地区からの要望事項について協議を重ね、町としても長野国道事務所と調整を図ってきた。

平成30年度には用地買収が整った網掛地区において坂城町区間初となる木柵設置工事と工事用道路の新設工事を施工、月見・上五明地区についても用地測量説明会、境界立会、用地測量が実施された。

令和元年度は、地権者の方に対する測量結果の確認のための個別説明会、補償内容確認のための個別相談会等が行われ、契約の締結にかかる個別説明会を実施。

令和2年度は上五明地区の建設予定地の地盤調査と埋蔵文化財の試掘調査、また県道上室賀坂城停車場線の交差点について、取付道路の地元説明会を開催した。

昨年度は網掛地区の工事用道路の整備工事の他、水路付替え工事、道路本体の盛土工事が行われ、小網地区においても、道路建設予定地の支障木の伐採・伐根・整地工事の他、木柵の設置工事が進められていると共に、上五明区においては、埋蔵文化財の調査、住宅の補償等が行われた。

2 現在のところ、国道18号バイパス坂城町区間の進捗率は約29%、用地買収の進捗率は82%となっている。



Q.地元・上五明区内で行われている埋蔵文化財の調査の経緯は？

A.教育文化課長：国道18号坂城更埴バイパス建設予定区間の上五明地区「上五明条里水田」について、令和2年6月に国土交通省、県教育委員会、町教育委員会の3者協議において埋蔵文化財調査の実施主体について協議を行い、試掘調査については令和2年度に町教育委員会が、埋蔵文化財発掘本調査については令和3年度から県埋蔵文化財センターが実施することとした。

これに基づき、令和2年度に町教育委員会が行った試掘調査において水田の畔と思われる高まりや水田面、掘り込み等の遺構が検出。令和3年度に県埋蔵文化財センターによる埋蔵文化財発掘本調査が実施された。

発掘本調査の成果については、竪穴式建物跡18軒、土坑46基等が検出されると共に平安時代の坏・椀・甕等、生活雑器、刀子、帯金具等の金属製品が出土されたことから調査地は平安時代に集落が営まれていたことが判明している。

また、令和4年度について引き続き県埋蔵文化財センターにおいて11月末までを調査期日として発掘調査が行われている。なお、4、5月の発掘本調査では新たに竪穴式建物跡、土坑、溝跡が検出されたとのことである。

今後の予定については令和5年度の調査終了を目途に実施と県から聞いている。

Q今後の事業費と整備計画は？

A.町長：坂城町区間においては、8億円の事業費が配分され、工事区間の調査設計、埋蔵文化財調査、用地買収及び改良工事を実施予定である。

Q.建設促進に向けての町での取り組みは？

A.町長：国道18号バイパス坂城町区間は事業化から今年で11年となり、現時点では供用開始の時期は示されていない。町としては、国道18号バイパスは地域の皆さんの思いを繋ぐ道路なので引き続き議員各位を始め、地域や企業、近隣自治体とも協力しながら、県、関係機関と連携し、1日も早い供用に向けて取り組んでいきたい。

A.建設課長：町として、予算確保に向けた要望活動を引き続き行っていきたいと考えている。事業の進捗を図るべく坂城町国道バイパス県道整備促進期成同盟会と新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会が合同で行う国・県等の関係機関への中央要望を今後も引き続き実施し、1日も早い供用開始に向けて国道18号バイパスの整備促進に努めたい。



マウンテンキャッスル

～私の最近の出来事～



コーナー名の由来……山城を英語にすると「山」は「Mountain(マウンテン)」「城」は「Castle(キャッスル)」からこの名前にしました。

は
う

私の最近のニュースは、教習所に通い始めたことです。
仕事をしながら教習所で学んでいます。
大変ですが、車を運転することや学科の授業はとても楽しいです。
安全に楽しくドライブすることを目標にしっかり学んで免許を取りたいと思います！

は
う

私の最近のマイブームは、文化祭に向けてのベース練習です。弾く曲はシンデレラボーイなのですが、難しいので頑張って取り組んでいきたいと思います。

4月の活動履歴

- 2日 フードドライブ活動(上田市)
- 4日 村上保育園入園式
- 5日 議会報編集特別委員会
- 6日 新国道上田篠ノ井間建設
促進期成同盟会監査(千曲市)
- 10日 御柱祭
- 11日 議会報編集特別委員会
- 13日 大人からのあいさつ運動
- 15日 坂城町南条産業団地造成事業
及び町道A09号線道路
改良事業竣工式
議会報編集特別委員会
- 18日 議会報編集特別委員会
- 20日 議会全員協議会
放射能を測り続ける
飯館村・伊藤延由さんに福島の
今を聞く会(小布施町)
- 23日 坂城男女共同みんなの会
運営委員会

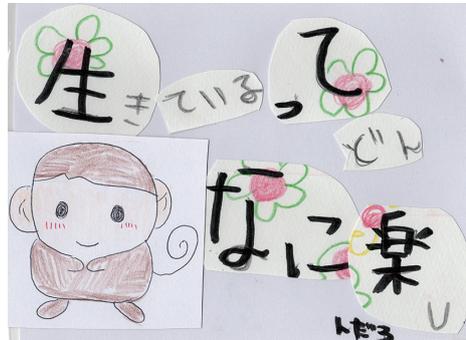
5月の活動履歴

- 8日 後援会報打ち合わせ(長野市)
- 13日 ICA(国際協同組合同盟)
オンラインセミナー
「協同組合のアイデンティティに
関する世界的協議」(オンライン)
- 14日 ホームページ打ち合わせ
(オンライン)



6月の活動履歴

- 1日 町議会定例会開会
議会報編集特別委員会
- 7日 坂城男女共同みんなの会運営委員会
- 9日 一般質問(13回目)
- 10日 一般質問
- 13日 一般質問
議会全員協議会
社会文教常任委員会
- 15日 大人からの挨拶運動
町議会定例会閉会
- 16日 議会改革特別委員会視察研修
- 18日 動き出す、労働者協同
組合法!(オンライン)
- 20日 議会報編集特別委員会
- 21日 長野県議会傍聴(長野市)
- 23日 坂城男女共同みんなの会
川柳募集打ち合わせ
- 24日 議会報編集特別委員会
- 25日 後援会報打ち合わせ(長野市)
- 26日 サンタ・プロジェクト・うえだ
第1回実行委員会(上田市)
- 29日 「女と男ふれあいさかき
2022」第1回実行委員会
- 30日 議会報編集特別委員会



山城峻一はウェブでも発信中!



フェイスブック



ツイッター



ブログ

↑
→ あゆこさん・作

◆ 特急あさま ◆

昨年夏の大雨で被害を受けたアルピコ交通上高地線が、6月に復旧しました。災害復旧といえば上田電鉄別所線も記憶に新しいところだと思います。

さて、アルピコ交通と上田電鉄には意外な共通点があること。アルピコ交通は元東武鉄道、上田電鉄は元東急電鉄の車両ですが共に日比谷線に直通していました。何だか不思議な繋がりですね。

(大学の友人 倉地 大より)